

講義名称	現代社会論	担当教員名	稲見 直子
科目群	社会科学		
科目区分等	社会学	単 位	2
対象学年次	1年・秋	ナンバリング	SOC174

授業のキーワード	現代社会、社会問題、社会調査データ
授業の概要	現代社会が抱える問題について、その実態や要因をデータを用いて解説します。授業を通じて「社会」とは何か、よりよい「社会」とは何かを考えていきます。
期待される学習成果（目標）	1. 社会の仕組みについて理解を深めることができます。 2. 様々な社会事象に関するデータを読み解く力が身に付きます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	イントロダクション	現代社会を考える意味について考えます。
2	少子化の実態と要因	日本の少子化の実態と要因について解説します。
3	学歴社会の構造	学歴が社会においてどのような意味を持つのか考えます。
4	格差と社会的不平等	格差がなぜ生じるのかを考えます。
5	「働くこと」の社会的意味	人はなぜ働くのか、その社会的意味を考えます。
6	ジェンダーという見方	男らしさ/女らしさはいかにしてつくられるのかを考えます。
7	ジェンダーと労働	男性と女性でなぜ働き方が異なるのかを考えます。
8	近代化と家族	近代化は家族をどう変えてきたのかを解説します。
9	家族と育児	ワーク・ライフ・バランスの実現は可能かを考えます。
10	グローバル化時代の生活保障	グローバル化時代の生活保障について考えます。
11	近代化と環境問題	近代化は環境にどう影響を及ぼしてきたのかを考えます。
12	地域社会の崩壊と再生の模索	被災地域をいかにして復興していくのかについて考えます。
13	グローバル化と国際移動	グローバル化と国際移動の問題について考えます。
14	グローバル化とローカル化	グローバル化に対するローカル化の問題について考えます。
15	まとめ	よりよい<社会>とは何かを考えます。

定期試験	定期試験は行いませんが、コメントシートと期末レポートを実施します。
授業時間外学習	普段から新聞を読み、現代社会について関心を持つようにしてください。
評価方法	コメントシート（40%）、期末レポート（60%）
使用する教科書（必ず購入してください）	適宜、レジメと資料を配布します。
参考文献	友枝敏雄・山田真茂留編、2013、『Do!ソシオロジー〔改訂版〕——現代日本を社会学で診る』有斐閣アルマ。 筒井淳也・前田泰樹、2017、『社会学入門——社会とのかかわり方』有斐閣ストウディア。